

令和7年度 第1回
北栄町社会教育委員会・公民館運営審議会 会議録

開催期日	令和7年5月21日(水)				
開催場所	北栄町大栄農村環境改善センター 2階 大会議室				
開会時刻	午後1時30分				
出席委員(10人中7人)	西村 信彦	大橋 絵里	前田 伸雄	別本 勝美	三村 章雄
	清水 武	玉木 純一			
欠席委員(3人)	萬 章夫	岡本 栄里子	安田 千秋		
事務局出席者	笠見教育長	渡辺課長	福庭室長	川本室長	松尾館長
	福田主幹	吉田館長	永田理事長	荒川事務局長	池口主任
鳥取県教育委員会事務局社会教育課	戸板係長				
1 開会	事務局 渡辺課長の司会進行で開会。				
2 あいさつ	◆三村委員長によるあいさつ				
3 定足数の確認	委員10名中7人が出席。半数の出席者があることを確認し、北栄町中央公民館条例施行規則第4条により会議が成立することを報告。				
4 自己紹介	各委員、事務局出席者自己紹介。				
	規約に基づき、三村委員長が議長となり司会交代。				
5 議事録署名委員	北栄町中央公民館条例施行規則第6条により委員長及び委員長の指名の委員が署名となっているため、委員長が指名。指名委員は、大橋絵里委員が議事録署名委員となる。				
6 報告事項	(1)社会教育委員・公民館運営審議会委員の役割、年間スケジュールと事業計画について(資料P.1～3)				
戸板係長	「社会教育委員の手引き(基礎編)」に沿って社会教育委員の役割について説明、及び2年後に鳥取県で開催される中国・四国地区社会教育研究大会について紹介及び協力依頼。				
池口主任	資料に沿って、公民館運営審議会の役割・社会教育委員の年間スケジュールについて説明。(資料P.1～3)				
	(2)社会教育事業計画について(別冊資料)				
福庭室長	◆社会教育事業、文化・文化財事業、社会体育事業について(資料P4～10) ○今年度の特徴的な事業や取組みについて ・5月15日に青少年育成北栄町民会議の総会開催及び6月7日に中部地区少年少女のつどいを開催予定。 ・利用者に、分かりやすくするため北栄町スポーツ・文化芸術全国大会等出場奨励金は補助金から奨励金に変更。 ・町制20周年記念として、すいか・ながいも健康マラソン大会にゲストランナーを招致し、北栄みらい伝承館でも北栄町の文化財展を開催。 ・昨年度までのスйкаウォークを終了し、北栄町の歴史・文化財を知ってもらうための歴史探訪ウォークを2回開催。 ・青少年劇場巡回公演については、町内小中学校すべて実施。大栄中学校では文化庁の事業として実施。 ・県指定保護文化財の齋尾家住宅の防火設備の整備の実施。引き続き発掘調査を行っている六尾反射炉跡の発掘調査委員会の設置。				

荒川事務局長	◆北栄スポーツクラブ事業について(資料P11~13) ○今年度の特徴的な事業や取組みについて ・ナイター野球リーグについて、北条地区は今年度で最後となる。 ・8月に隠岐の島で実施していた自然体験セミナーは、受入体制が整わないということで廃止。 ・北栄BG塾では、今までの内容に加えB&G海洋センターが防災拠点になっていることから、非常食や段ボールベッドの体験を実施予定。 ・町制20周年を記念して北栄町駅伝競走大会を、町内横断コースで実施予定。
川本室長	◆人権教育事業について(資料P.14~15) ○今年度の特徴的な事業や取組みについて 旧人権学習会(小中学生対象)をほくほクラブとしてリニューアルし、人権学習に加えて、参加者の興味関心に沿った内容で活動を行っていく。
松尾館長	◆中央公民館事業について(資料P.16~18) ○今年度の特徴的な事業や取組みについて ・老朽化が進んでいる中央公民館の修繕工事、照明のLED化工事を実施 ・中央公民館大栄分館を12月から休館し、令和8年1月から解体工事を行う。大栄分館の事務局機能は図書館のギャラリーゆらりに置き、活動拠点は図書館や大栄農村環境改善センターの会議室等を活用する。 ・今年度のほくえい未来ラボ事業については、新たな公民館の活用をテーマに実施する。
永田理事長	◆中央公民館大栄分館事業について(資料P.19~21) ○今年度の特徴的な事業や取組みについて ・すでに解体に向けた準備を進めているが、例年通りの事業ができるように調整中。しかし、例年2月に行っている子ども公民館まつりは、時間や場所が確保できないため中止。 ・5月29日に新しい大栄分館のかたちを町民に向けて説明する会を実施予定。
福田主幹	◆図書館事業について(P.22~23) ○今年度の特徴的な事業や取組みについて ・夢の図書館プロジェクト企画を5月に第1回を開催予定。今年も新たなアイデアが出てくることを期待。 ・8月に読み聞かせ入門講座を実施 ・利用者の利便性を図るため、祝日の月曜日を開館する。
	【質問・意見など】
別本委員	大栄野球場の照明はLEDにするのか。
福庭室長	予算の関係でLEDにはできないので、水銀灯の交換で対応する。
別本委員	新規事業のほくほクラブの参加状況はどのぐらいか。
川本室長	町内小中学校を通じて参加を呼びかけ、人数ははっきりしていないが、大栄小・中学校、北条小学校から参加者があると報告を受けている。
7 協議事項	(1)今年度の社会教育事業への関りについて
池口主任	今年度は会議だけでなく、県内で社会教育が進んでいる市町への視察やその社会教育委員の方との意見交換会、または町内で行っているコミュニティスクールの活動の見学等をしてはどうかと考えているのでご意見を伺いたい。
三村委員長	自分も学校運営協議会の委員となっており、地域の人が学校の授業のボランティアとして関わっていく中で、子ども達のあいさつの空気が変わってきていると感じている。また、新たにボランティアで関わってもらえる人材を繋げていくことも社会教育委員の仕事ではないかと感じている。
清水委員	昨年の茶話会も参加者は2~3名で話すだけで、今のままで他の市町と交流しても恥ずかしいだけ。もっと内を固めて共通認識を持ってレベルを高めていかなければ難しいのではないか。

三村委員長	参加しやすい会の時間設定や、テーマをもって話ができる会にしたいと思っているので、ぜひ参加してほしい。
大橋委員	初めての参加であり、今回は新年度の事業内容の報告だったが、あと2回はこういった内容になるのか。事業の成果を検討することもあるのか。今回話のあった、他市町への視察や委員の参加人数などについて意識して事業を進めてもらい、実施できたのか検討できる回があればいいのではないかな。
三村委員長	2回目は中間報告と来年度の事業に向けた話を行い、3回目は今年度の事業の成果を確認する回になっている。
	(2)その他
池口主任	家庭教育12か条について、教育行政評価(外部団体の評価)において数が多くて覚えられない、時代に合っていないのではないかと意見があったため、見直しを考えている。数を減らすのか、いくつか選択して啓発するのか、新しいものを作成するのかなどご意見を伺いたい。
大橋委員	子ども達に考えさせてはどうか。子ども達はよくスローガンを作っている。今の子ども達は言われたからやるのではなく、自分でやらないといけないことを決めてやる方があっているように思う。子ども達が自らやらないといけないと思わせるように、その意識づけにもなるのではないだろうか。
清水委員	子どもに考えさせて主体的にやっていくことは大事だが、大人から見て今の子ども達に足りないと感じていることもあるので、両方の見方を持って考えることも必要。
別本委員	今日いきなり意見を出すのは難しい。また、これは目標なので、多いから数を減らせばいいという考え方はおかしい。すべて一般的に目標で、時代に合っていないというならどこが合っていないのか評価委員に確認すべき。問題は、この目標が家庭の中で浸透していないことではないか。
渡辺課長	教育行政評価で言われていたことはまさにその通り。今は家庭教育12か条を知っているか確認する段階ではなく、実践しているかどうかを確認する段階。その中で、浸透していない理由として数が多い、時代にあっていないのではないかとこのことを言われていたので、数を減らすことが前提ではない。
福庭室長	別本委員が言われていた通り、今日結論を求めているのではなく、今後のこの社会教育委員会の中で議題の一つとして、一年を通して一緒に考えていただきたいと思っているところ。
玉木委員	この委員会での結論が、最終結果となるのか。この12か条はいつ頃つくられたものか。
福庭室長	この家庭教育12か条は10年以上前に作成されたもの。見直しについてはいろいろなところでご意見をいただくことが必要かと思うが、北栄町の社会教育を考える組織のトップがこの委員会であるので、この会の中で考えていけたらと思っている。
三村委員長	作成から10年以上経過し、見直しの時期になっているのではないかな。啓発についても、解説を入れて取り組みやすくするなどの工夫が必要ではないか。そういった意識をもって次の委員会までに考えてきてもらいたい。いろいろな思いや考えを話し合っ、いいものを作っていけたらと思う。
8 その他	なし
9 閉会	
議長	以上で閉会
閉会時刻	午後3時05分
	上記のとおり相違ございません。
委員長	三村 尊雄
議事録署名委員	大橋 絵里